

令和8年9月11日

保護者各位

鳥栖市立鳥栖北小学校
校長 長尾 真司

令和8年度「全国学力・学習状況調査」結果の概要について（お知らせ）

令和8年度全国学力・学習状況調査の結果が文部科学省から公表されましたので、その調査結果をもとに本校の結果について分析をしました。結果の概要についてお知らせします。

なお、以下に示す内容は学力の特定の一部であること、また、学校における教育活動の一側面であることを御理解くださいますようお願いいたします。

1 令和8年度全国学力・学習状況調査について

令和8年4月23日、下記のような内容で全国一斉に小学校6年生を対象として実施されました。調査内容は、次のとおりです。

(1) 教科に関する調査（国語、算数）
① 身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等
② 知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等
調査問題では、①と②が一体的に問われています。
(2) 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査
学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関して調査されています。

2 教科に関する調査結果から全国平均正答率と比較して見える本校児童の姿

(1) 国語について

- ・ほとんどの問題において全国を上回り、全体の平均正答率も全国を大きく上回りました。
- ・「知識・理解」「思考・判断・表現」の観点でも全国を大きく上回りました。
- ・資料を活用して自分の考えを表現する力や漢字を書く力、目的に応じて必要な情報を見つける力などがよく身に付いているようです。
- ・考えとそれを支える理由や事例などとの関係について理解する問題については、全国を大きく下回る結果となり、課題が見られました。
- ・無回答率が低く、最後まであきらめずに問題に取り組む態度が身に付いていると言えます。

(2) 算数について

- ・ほとんどの問題において全国を上回り、全体の平均正答率も全国を大きく上回りました。
- ・「知識・理解」「思考・判断・表現」の観点でも全国を大きく上回りました。
- ・立方体の体積の求め方や四捨五入をして概数で表すこと、などがよく身に付いているようです。
- ・体積の意味の理解を問う問題や答えの求め方や考えの根拠を数や言葉を用いて記述する問題は全国を下回り、課題が見られました。
- ・すべての問題において無回答率が全国より低く、最後まであきらめずに問題に取り組む態度が身に付いていると言えます。

3 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査結果から見える本校児童の姿

- ・毎日朝食を取ったり同じくらいの時刻に起きたりする基本的な生活習慣が身に付いている児童の割合が全国を上回っていました。長時間の SNS や動画視聴が少なく、毎日学校の勉強について家族と話をする児童の割合が多く、家庭での保護者の関わりが高いことが分かりました。
- ・「人が困っているときに進んで助ける」「人の役に立つ人間になりたい」などの質問に対して肯定的に回答している児童の割合が全国に比べて大きく上回り、人や社会に対して積極的に関わろうとする児童が多いことが分かりました。
- ・平日に学校以外で 1 時間以上学習に取り組む児童の割合が全国に比べて大きく上回り、課題解決に向けて自分で考えたり学習内容を振り返って次の学習につなげたりすることが多く、学習に積極的に取り組もうとする児童が多いことが分かりました。

4 今後の改善策（児童の力をさらに伸ばすために）

- ・深い学びとなるように、自分の考えを文章で表したり、対話したりする場面を多く取り入れた授業を展開します。
- ・自分たちで話し合ったことを実行していく活動を多く取り入れ、主体的に行動できる児童の育成を図ります。
- ・児童が安心して学習に取り組めるように、1 時間の授業の流れをできる限り統一したり、電子黒板を活用して内容を視覚的に捉えさせたりして、授業のユニバーサルデザイン化に取り組みます。
- ・家庭でも次のようなことに心がけてください。

1 家庭での学習時間をつくってください。

【学習時間：10 分×学年数字「家庭学習の手引き」参照】

- ◎学習する時間や時間帯を決め、取り組ませることで学習習慣を身に付けさせましょう。
- ◎テレビを見る時間やゲームをする時間を決め、長時間にならないようにしましょう。
- ◎苦手教科やテストのやり直し等復習を中心とした自主学習に取り組ませましょう。
- ◎自主学習としては、発展的な内容や興味・関心のあることを追求する学習などにも取り組むようにしましょう。

2 生活のリズムを整え、お子さんとのコミュニケーションの時間を大切にしてください。

- ◎「早寝・早起き・朝ご飯」で、心身共に健康に毎日を過ごすことができるようにしましょう。
- ◎学校での出来事や読んでいる本の内容について話し合いましょう。
- ◎お子さんががんばったことやよくできたことを、積極的にほめましょう。